



住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

## CONTENTS

トップメッセージ	1
ハイライト	5
連結財務諸表	6
事業概況	7
特集	9
トピックス	11
ガバナンス	13
株式情報	14

第131期 報告書

2019年6月1日 ▶ 2020年5月31日

# SUMINOE REPORT

## トップメッセージ

みなさまからの「信頼」とともに  
事業推進と社会課題解決に取り組めます。代表取締役会長兼社長  
よしかわ いちぞう  
吉川 一三

新型コロナウイルスにより亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方とそのご家族、生活に影響を受けている方に心よりお見舞い申し上げます。

## 当期（2020年5月期）の業績

当連結会計年度におけるわが国経済は、当初は、雇用、所得環境が堅調に推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化や消費税増税などから減速しました。そうしたなか、新型コロナウイルス感染が世界的に拡大し、先行きの不透明さが急速に強まり、当社グループの当期連結業績は、売上高915億12百万円（前期比7.2%減）、営業利益15億57百万円（同50.0%減）、経常利益13億23百万円（同55.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1億42百万円（同69.4%減）となりました。

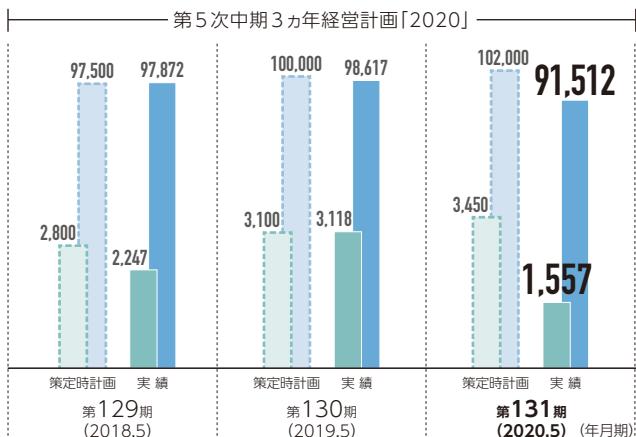
売上高は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響で、国内外での日系自動車メーカーの自動車生産台数が落ち込んだことから前期を下回りました。売上の減少に伴う営業利益の減少に加え、基幹システム再構築関連の減価償却費等が増加したことから営業利益は減少しました。

なお、当期の配当金は、中間は1株当たり35円、期末は新型コロナウイルス感染拡大が事業へ大きく影響したため15円とさせていただいたことから、年間50円となりました。

## 連結業績推移

(単位:百万円)

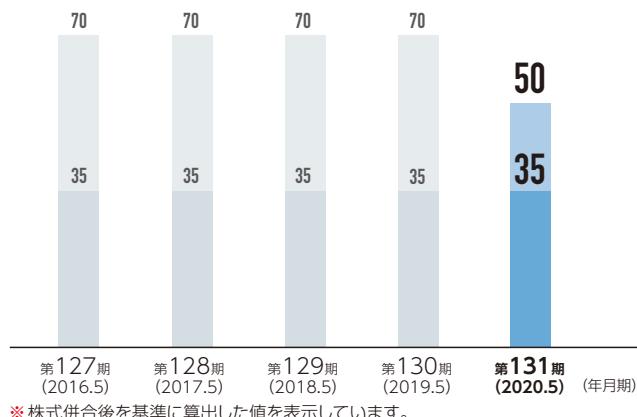
売上高 営業利益



## 配当金

(単位:円)

配当金 中間配当金



## 中期3ヵ年経営計画「2020」の総括

2020年を最終年とした第5次中期3ヵ年経営計画「2020」では、「企業ガバナンスの再構築」と「事業の成長」という2つのテーマを掲げ、諸施策に取り組んできました。

「企業ガバナンスの再構築」では、収支や在庫のタイムリーな把握、全体最適による効率化を推進すべく、グローバル基幹システムの再構築を進めています。部門ごとの実態に即した整備を進め、2022年を目途に全社に本格展開していく予定です。

「事業の成長」では、「取扱い商材の拡大」「グローバル化のさらなる推進」「高付加価値商材の開発・販売」の3つのサブテーマにチャレンジしてきました。その結果、自動車内装向け

の合皮シート地のほか、鉄道車両向けの安全対策商材や床表示フィルムなどの非繊維商材の取扱いが増大。インテリア事業では省人化ニーズに応える「イージーメンテナンス」を追求した硬質床材を発売し、好評を得ています。

「グローバル化のさらなる推進」では、2018年にタイでカーマット製造事業を開始したのに続き、2019年にはベトナムに電気暖房商品の生産を行う新会社を設立。今後もマーケット特性に合わせた海外展開を推進すると同時に、グローバルでの管理体制を強化し、世界最適供給体制を構築していきます。

さらに「高付加価値商材の開発・販売」では、外部機関との共同研究などを活用した商品開発にも取り組みました。今後は、初期段階で開発テーマを絞り込み、投資を集中させ、商品化の確度をさらに高めていきます。また、部門を越えた共同

## トップメッセージ

開発も進めています。次世代車向け内装の中長期的な開発プロジェクト“I.I.2.0(インテリジェント インテリア 2.0)”をスタートさせるなど、未来志向でのビジネスを加速させていきます。

→“I.I.2.0”については、P.9～10の特集をぜひご覧ください。

### 社会課題解決に向けた取り組み

#### ●使用済みタイルカーペットのリサイクル

当社では、2011年に使用済みタイルカーペットを原料とする水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」を発売し、徹底した生産合理化を進め、高品質と競争力のある価格の両立を実現しています。SDGsの目標12「つくる

責任 つかう責任」に適ったエコ商品である「ECOS®」の拡販を通して、埋め立て処分される使用済みタイルカーペットを減らし、これからも持続可能な社会の構築に貢献していきます。

#### ●抗菌・抗ウイルス加工商材の展開

当社は従来から独自の複合機能加工「トリプルフレッシュ®デオ」や抗菌・抗ウイルス機能繊維加工「CLEANSE®/クレンゼ®」を施したカーテンやカーペットといったインテリア商品を販売しています。新型コロナウイルスの感染拡大が続く、ウイルス対策が重要視されるなか、インテリア商品にとどまらず、自動車・鉄道向け内装材にも抗菌・抗ウイルス加工商材のラインナップを拡充し、社会課題解決の一助となるべくニーズに応えていきます。

### 抗菌・抗ウイルス加工商材の展開



医療・福祉・教育施設向けカーテンシリーズ  
「コントラクト Face(フェイス®) vol. 19+」

#### トリプルフレッシュ®デオ

数種類のタイプの消臭効果をもつ金属化合物により、介護・医療・生活にまつわるニオイを化学的・物理的に分解することができる当社独自の消臭加工技術です。消臭だけでなく抗菌・抗ウイルス・抗アレルギーの複合機能を併せもち、持続性も有しています。

#### CLEANSE®/クレンゼ®

クラボウの抗菌・抗ウイルス機能繊維加工技術で、広島大学大学院二川浩樹教授により開発された固定化抗菌成分「Etak®(イータック)」を繊維表面に強力に固定化する技術です。当社グループではクラボウとの取り組みにより、クレンゼ®を活用した医療・福祉・教育施設向けカーテンシリーズ「Face(フェイス®)」や、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®」を製造し、販売しています。

カーペットやカーテン、壁紙といった内装材は空間の広い面積を占めるため、人々が健康に暮らせる環境づくりに陰ながら大きく影響します。人々の健康を守るために、インテリアメーカーである当社が社会のためにできることを確実に進めていきます。

---

## 2021年5月期の見通し

新型コロナウイルス収束の見通しが立たないなか迎えた2021年5月期は、当社の事業環境においても厳しい1年となることが予想されます。2021年5月期の計画およびそれ以降の新たな中期経営計画につきましては、新型コロナウイルスの収束時期が見通せないことから、発表を延期しました。また、配当金についても現時点で未定とさせていただきます。今後の動向を見極めながら、事業環境への影響を合理的に算定可能になった時点で速やかに公表させていただきます。

不透明で変化の激しい経済環境下では、機敏に対応できる体制づくりが大切であると考えています。これまで実施してきたグローバルでの情報基盤の再構築などを継続して進めるとともに、抗菌・抗ウイルス加工商材の拡販など、新たな需要にもしっかりと対応していきます。長期的な事業戦略と、足元の状況とを常に照らし合わせながら、一步一步確実に歩んでいく所存です。

また、企業の長期的な成長に必要な不可欠である人材教育には引き続き注力し、ミドル層のレベルアップ教育を重点的にに行い、次代を担う人材育成に取り組んでいきます。



---

## 株主のみなさまへ

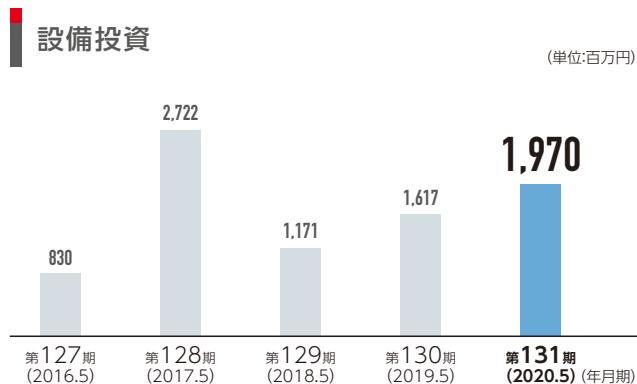
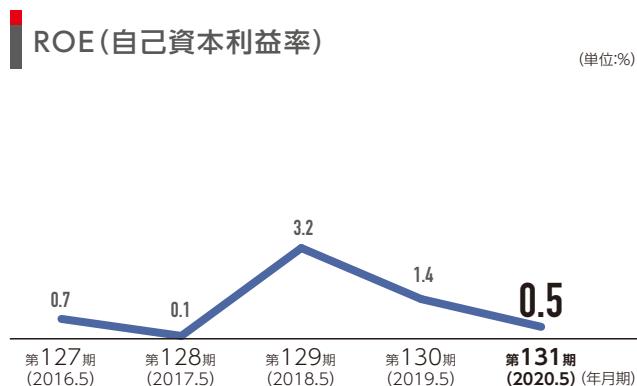
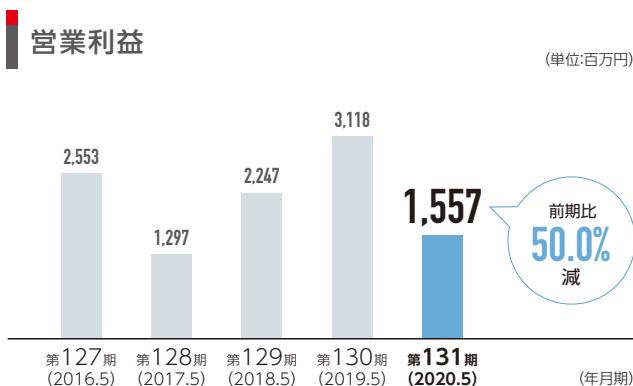
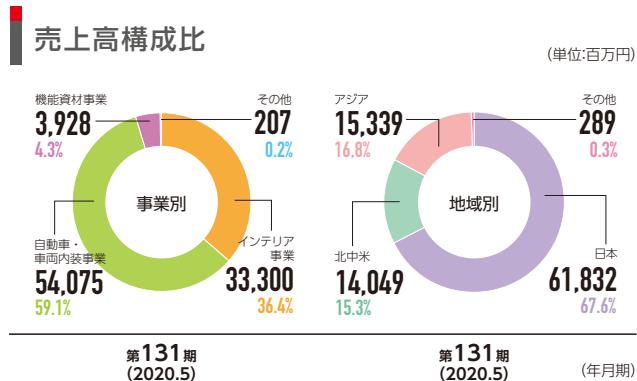
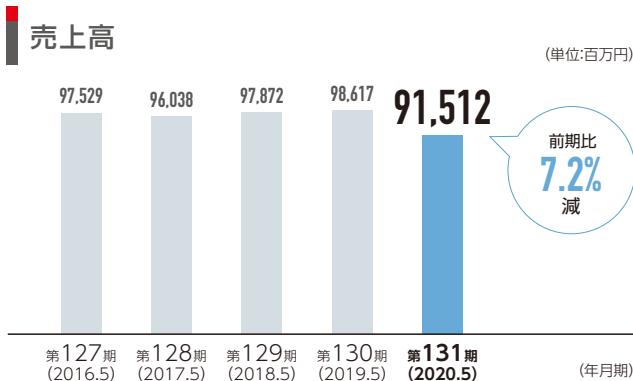
当社を支えてきたものは株主様、お客様、お取引先様をはじめとしたステークホルダーのみなさまからの「信頼」であり、それは今後も変わることはありません。当社は新型コロナウイルス感染防止を徹底することを最優先事項としつつ、この難局を乗り切りたいと考えています。

株主のみなさまには今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

吉川一三

# ハイライト



## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 2019年5月31日現在	当期 2020年5月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>50,638</b>	<b>48,688</b>
現金及び預金	7,880	10,500
受取手形及び売掛金	18,180	14,502
電子記録債権	5,673	6,469
たな卸資産	15,666	14,939
その他の資産	3,237	2,276
<b>固定資産</b>	<b>37,336</b>	<b>37,584</b>
<b>資産合計</b>	<b>87,975</b>	<b>86,272</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>33,779</b>	<b>33,868</b>
<b>固定負債</b>	<b>18,924</b>	<b>19,821</b>
<b>負債合計</b>	<b>52,704</b>	<b>53,690</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>20,560</b>	<b>18,641</b>
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,651
利益剰余金	10,777	10,452
自己株式	△ 2,423	△ 4,017
その他の包括利益累計額	10,028	9,357
非支配株主持分	4,682	4,583
<b>純資産合計</b>	<b>35,271</b>	<b>32,582</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>87,975</b>	<b>86,272</b>

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 2018年6月1日から 2019年5月31日まで	当期 2019年6月1日から 2020年5月31日まで
<b>売上高</b>	<b>98,617</b>	<b>91,512</b>
売上原価	78,346	72,837
<b>売上総利益</b>	<b>20,270</b>	<b>18,674</b>
販売費及び一般管理費	17,151	17,116
<b>営業利益</b>	<b>3,118</b>	<b>1,557</b>
営業外収益	621	716
営業外費用	783	950
<b>経常利益</b>	<b>2,956</b>	<b>1,323</b>
特別利益	27	406
特別損失	770	74
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,212</b>	<b>1,655</b>
法人税等合計	933	1,105
<b>当期純利益</b>	<b>1,279</b>	<b>550</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	812	407
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>467</b>	<b>142</b>

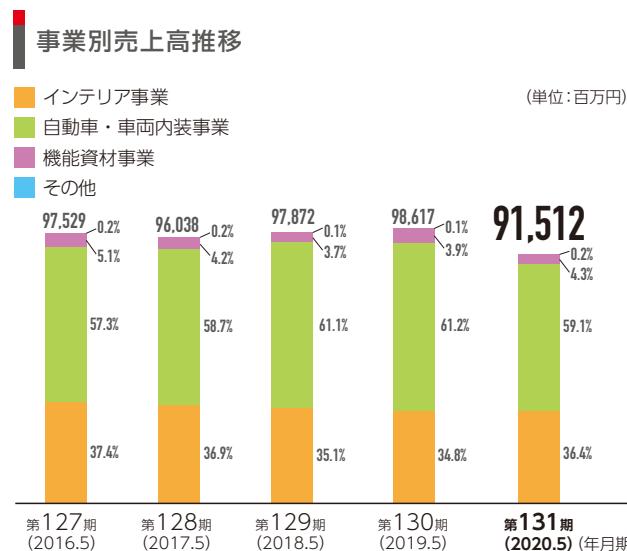
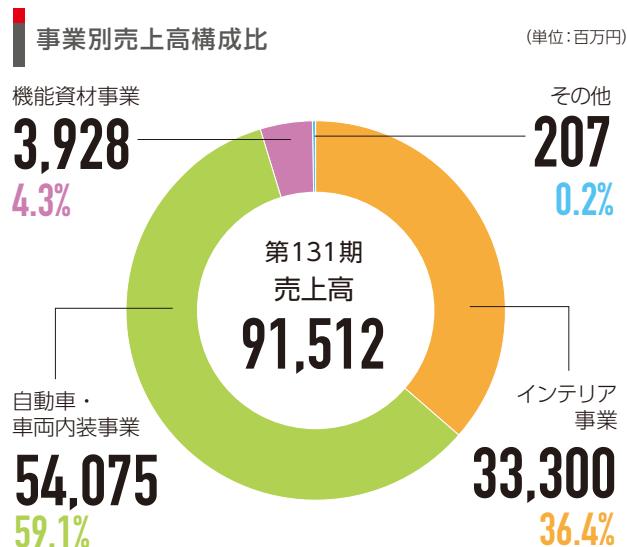
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

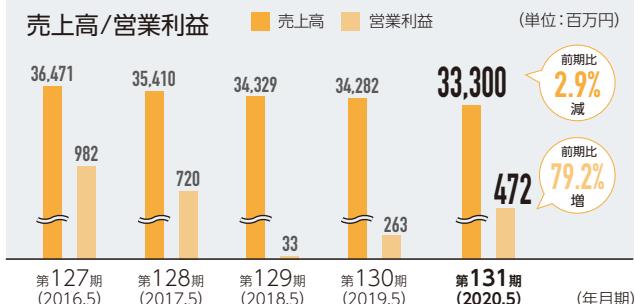
科目	前期 2018年6月1日から 2019年5月31日まで	当期 2019年6月1日から 2020年5月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,760</b>	<b>5,901</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,448</b>	<b>△ 1,536</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,964</b>	<b>△ 1,702</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	△ 109
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△ 1,656</b>	<b>2,554</b>
現金及び現金同等物の期首残高	9,411	7,754
現金及び現金同等物の期末残高	7,754	10,309

# 事業概況

当期のセグメント別の概況をご報告申し上げます。



## インテリア事業



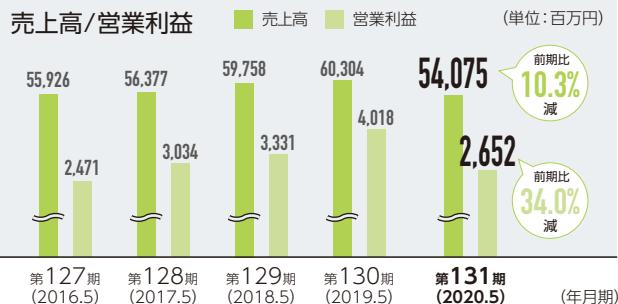
## 当期の業績

カーテンの販促活動が奏功したことに加え、ウェブ販売向けが好調だったものの、消費税増税と新型コロナウイルスの感染拡大が影響し、業務用カーペットの受注や家庭用カーペットの店舗販売が振るいませんでした。

## 来期の見通し

新型コロナウイルスの影響で見通しが極めて不透明な状況となりますが、SUMINOEブランドの訴求活動を軸に、取扱い商材の拡充や、抗ウイルス加工・環境配慮といったテーマでの製品差別化に注力していきます。

## 自動車・車両内装事業



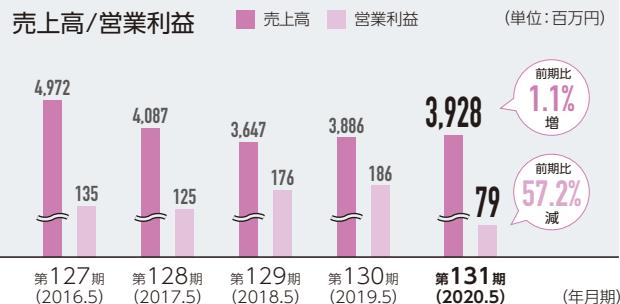
### 当期の業績

自動車関連は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスによる世界的な自動車生産台数の減少を受け、売上が減少しました。車両関連は、上半期に鉄道およびバスの新車案件や修繕工事が堅調に推移したため、売上は前期を上回りました。

### 来期の見通し

自動車・車両ともに厳しい事業環境となることが予想されます。自動車関連は、利益確保に努めつつ、次世代車の内装など未来に向けた開発を進めます。車両関連は、市場シェアのさらなる拡大と機能性商材の拡販に取り組みます。

## 機能資材事業



### 当期の業績

ファンヒーター等の家電製品に内蔵されている当社消臭フィルターや、主力製品である電気カーペットは、暖冬の影響を受け売上が減少しましたが、土木用資材の採用増加や、浴室床材の堅調な受注等により、機能資材全体の売上は増加しました。

### 来期の見通し

新型コロナウイルスが事業に大きく影響することが予想されますが、昨年設立したベトナム子会社の工場本格稼働に注力するとともに、消臭や抗菌・抗ウイルスといった加工技術を用いた高付加価値商材の開発と販売拡大に取り組んでいきます。

特集：次世代車向け内装共同開発

# “ONE SUMINOE”で新次元を拓く 車内の「間」を彩る、部門を越えた新たな挑戦

時間 / 空間 / 間合



スミノエティジンテクノ株式会社  
製造統括部 開発センター  
デザイン部 部長

古林 成英



株式会社スミノエ  
MD部 デザイン部 部長

三好 秀信

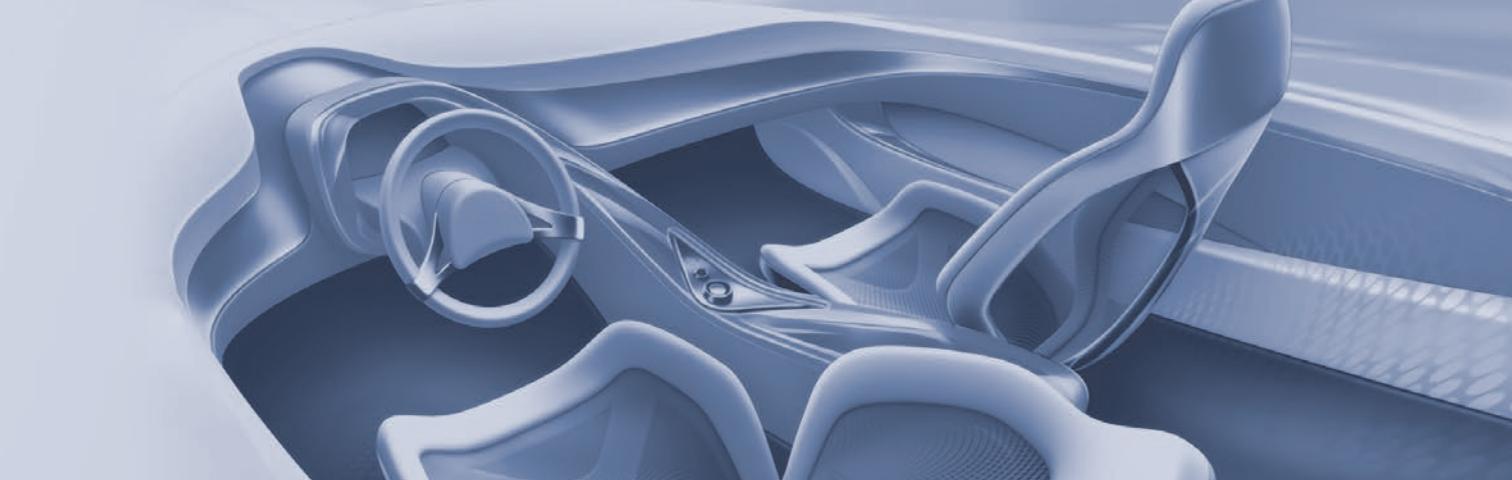
## パーソナルかつパブリックな “ホテルの客室”に着想

「100年に1度」と言われる転換期を迎えつつある自動車産業。その先を見据えて“i.i.2.0(インテリジェント インテリア 2.0)”と名付けられたプロジェクトが住江織物の中でスタート

したのは2018年のこと。「自動運転の普及によって、運転から解放された先にはよりくつろぎの空間が求められるようになり、単なる移動空間から生活空間へと役割が大きく変わる。同時にカーシェアリングが進み、不特定多数の人が利用するようになるなかで、公共空間としての役割も増える」。長年、自動車内装デザインに携わってきた古林は、こうした予測から「次世代車の内装は、よりパーソナルかつパブリックな空間、すなわち“ホテルの客室”のようなデザインがカギになる」と考えた。そこで、インテリア部門の知見を活かしたいと同部門のデザインを統括する三好に相談。「面白そうだ、ぜひ一緒にやろう」と三好も快諾し、新プロジェクトのために部門を越えた約40名が結集した。

同じデザインでも、自動車内装とカーテンやカーペットなどのインテリアとは全く違う。例えば、今までの自動車内装では均一でムラがないことが重視されてきたが、インテリアでは表情や風合いを出すために、あえてシワや色の濃淡を付けることもある。「なかでも衝撃を受けたのは、カーテンの柄をシートに採用するという発想だ」と古林は振り返る。一方で三好も、「スペースや耐久性など、様々な制約があるなかで、細部にまでこだわり、最善を追求する姿勢に、私たちも刺激を受けた」と語る。

プロジェクト開始から1年、全社の知見を重ね合わせ、2025年の次世代車を想定してつくりあげたデザインは、まさにこれ



までとは“次元”が違う、高級ホテルの一室を思わせるようなものだった。こうした革新的なデザインは「自動車内装だけでなく、ホテルや一般家庭向けのインテリア、鉄道・バスなどの車両と幅広く手がける住江織物でなければできない」と自動車メーカーの担当者たちの目を惹き、メディアでも取り上げられた。

## 全社の知恵を結集し 都市全体の空間マネジメントへ

---

「内装デザインは空間での造形が重要視されますが、そこで過ごす豊かな時間や熱狂する時間、ひとりでの楽しみや親密な

関係における人と人との間合など、その場の空気をつくり出す大切な要素でもある」と、古林と三好は口を揃える。現在、MaaS (Mobility as a Service: 次世代移動サービス) が実証実験段階にあるが、彼らの視線はスマートシティ構想など次世代都市計画にも及んでいる。次期デザイン提案では、鉄道・バスなどの内装デザイン開発チームもプロジェクトに参加。地域性や鉄道・バスなどとの一貫性をも踏まえた内装開発を目指すという。「内装を核とした都市全体の空間マネジメントに、“ONE SUMINOE”で取り組んでいきたい」と抱負を語る古林。

住江織物に図案部が創設されてから90余年、住江織物のデザイン開発の挑戦は新たな次元を迎えようとしている。



大自然の息吹を感じるボタニカルデザイン



ダイナミックな粗密柄表現による開放感のあるデザイン

## トピックス

## インテリア事業

①

## 「宝塚ホテル」に当社のカーペット・カーテンが採用

2020年6月21日に宝塚大劇場オフィシャルホテルである宝塚ホテルが移転、開業しました。館内のカーペット・カーテンなどのファブリックはすべて当社製品が採用されました。

宴会場や客室の別注カーペットは、すみれや、薔薇など様々な花をモチーフに華やかさを表現し、メインロビーの大階段には旧宝塚ホテルの象徴である赤を継承したフックドカーペットと、移設した緞帳タペストリーがドラマティックなシーンを演出します。ホテルのすべての窓にはオリジナルカーテンを納入し、エレガントで気品に満ちた空間をつくっています。



## 自動車・車両内装事業

②③

## トヨタ「ハリアー」に当社の内装材が採用

当社の繊維製品が、トヨタ自動車の新型「ハリアー」のシート材、天井材等に採用されました。1997年に発売された「ハリアー」は、SUVにラグジュアリーセダンの高い質感をとり入れるという概念を世界に示した初代から、常に上質な室内空間で多くのファンを魅了してきました。今回、当社が納入したシートファブリックは、表面に大きな柄をエンボス加工で施した日本ではめずらしいデザインとなっており、「おおらかな運しさをテーマにした室内空間を演出しています。

## 近畿日本鉄道新型特急「ひのとり」 プレミアム車両に当社の内装材が採用

近畿日本鉄道の新型特急「ひのとり」は、「くつろぎのアップグレード」をコンセプトとした、これまでにない移動空間をもつ新型特急車両として2020年3月14日に運行を開始しました。後ろの乗客に気兼ねなくリクライニングできるバックシェル方式の座席を採用し、座席前後の間隔を大きく確保するなど、快適性が向上しています。当社は、プレミアム車両の本革シート地と枕カバー、タイルカーペット、ロールカーテン生地を納入し、気品ある車両のイメージにマッチしたインテリア空間を実現しています。

## TOTO浴室床材に当社の浴室床表皮材が採用

当社は2014年よりTOTOの浴室床材「ほっかり床」の表皮材を納入しています。

2020年2月に新発売されたシステムバスルーム「サザナ」シリーズでは、床材がリニューアルされ、新色が追加されました。

「ほっかり床」は、緻密な表面形状により人の足裏にフィットすることで滑りにくく、クッション性があってヒヤッしないのが特長です。また、表面の特殊な親水処理により、汚れが付きにくいことに加え、表面に残る水滴が乾きやすくなっています。新しくなった浴室床材は、より快適で長くご利用いただける製品です。



4



5



6



## ガバナンス

## 役員 (2020年8月28日現在)

## 取締役

代表取締役  
会長兼社長 吉川 一三代表取締役  
専務取締役\* 谷原 義明代表取締役  
専務取締役\* 飯田 均

取締役\* 永田 鉄平

取締役\* 薄木 宏明

社外取締役 清水 春生

社外取締役 横田 隆司

社外取締役 野村 公平

## 監査役

常勤監査役 市川 清一

社外監査役 園田 篤弘

社外監査役 片山 貴文

## 執行役員

上席執行役員 丸山 敏朗

上席執行役員 松山 光伸

上席執行役員 新實 啓悦

上席執行役員 木村 栄一郎

執行役員 渡辺 糾

執行役員 駒形 淳一

執行役員 関口 修一

執行役員 福岡 正也

執行役員 瀬戸 貞弘

執行役員 河合 勝也

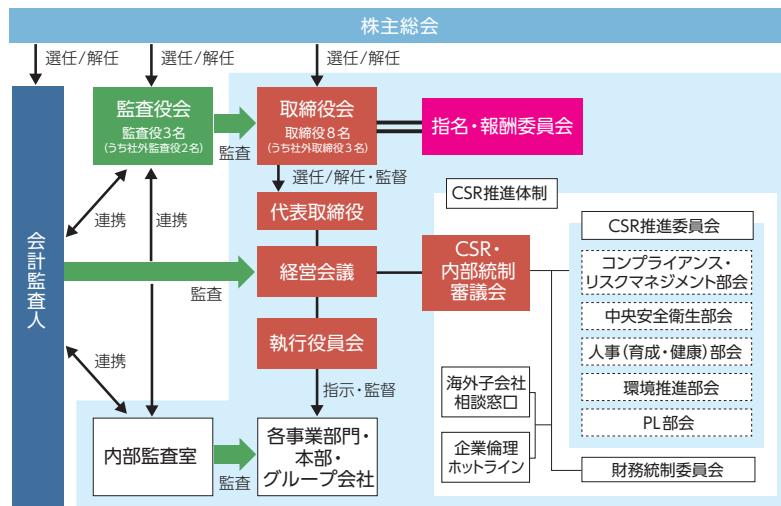
執行役員 吉澤 朋宏

執行役員 村瀬 典久

執行役員 諏訪 和晃

\*の取締役は上席執行役員を兼務します。

## コーポレートガバナンスとCSR推進体制図



## 歩き回る経営

当社は、経営幹部と従業員が情報共有し、双方向コミュニケーションを図るために、129期(2018年5月期)より「歩き回る経営」を実践しています。役員(取締役・執行役員)が、住江織物の事業所やグループ会社などを訪問し、各現場の従業員と意見交換を行っています。

歩き回る経営の一環として、2017年9月から2019年11月までインドネシア2拠点、メキシコ、米国2拠点、中国4拠点、インド、タイ2拠点において、連結グループサマリー、オープンマネジメント、コンプライアンス研修、海外リスク研修などを行い、海外従業員のコンプライアンスの意識の強化を図りました。



# 株式情報

## 株式の状況 (2020年5月31日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	7,682,162株
株 主 数	4,035名

## 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株 式 会 社 高 島 屋	924	14.66
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	501	7.96
丸 紅 株 式 会 社	366	5.81
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	234	3.72
林テレンプホールディングス株式会社	233	3.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信 託 口)	233	3.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	178	2.83
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	174	2.76
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	157	2.50
住 江 織 物 共 栄 会	136	2.16

- ※ 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。  
 2. 当社は自己株式(1,373,422株)を保有していますが、上記大株主からは除いています。  
 また、持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

## 本報告書、株式に関するお問合せ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL : 06-6251-6801 FAX : 06-6251-0862

## 株主メモ

決算日	5月31日
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年5月31日 中間配当 毎年11月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 当社ホームページをご覧ください。 <a href="https://suminoe.co.jp/ir/">https://suminoe.co.jp/ir/</a>

### みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話	0120-288-324 (フリーダイヤル)
URL	<a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a>
郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

## 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

### 証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	口座を開設されている証券会社	
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

### 特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	特別口座 管理機関	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

※ 未払配当金のお支払いについては、みずほ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店でお取り扱いいたします。

# 会社情報

## 会社概要 (2020年5月31日現在)

会社名	住江織物株式会社 Suminoe Textile Co., Ltd.
URL	<a href="https://suminoe.co.jp/">https://suminoe.co.jp/</a>
本社所在地	〒542-8504 大阪市中央区南船場三丁目11番20号 TEL:06-6251-6801
創業	1883年(明治16年)
合資会社創立	1913年(大正2年12月25日)
株式会社設立	1930年(昭和5年12月26日)
資本金	95億5千4百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
従業員数	267名(連結2,822名)

## 主要国内グループ会社

- ① 株式会社スミノエ
- ② ルノン株式会社
- ③ 住江物流株式会社
- ④ スミノエ テイジン テクノ株式会社
- ⑤ 住江テクノ株式会社



## S・I・P(スミノエ・インテリア・プラザ)

- ⑥ 大阪ショールーム
- ⑦ 東京ショールーム

## 海外グループ会社

- ① Suminoe Textile of America Corporation
- ② Bondtex, Inc.
- ③ Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.
- ④ 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司
- ⑤ 蘇州住江小出汽車用品有限公司
- ⑥ 住江織物商貿(上海)有限公司
- ⑦ 蘇州住江織物有限公司
- ⑧ T.C.H. Suminoe Co., Ltd.
- ⑨ PT. Suminoe Surya Techno
- ⑩ PT. Sinar Suminoe Indonesia
- ⑪ Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.
- ⑫ Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.
- ⑬ Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.

